

コミュニティ・スクールの実施に向けて 学校と地域・保護者の皆さんがこれまで以上に近づきます

コミュニティ・スクールとは「学校運営協議会」(地域住民・保護者などの中から行田市教育委員会が任命する委員で構成する15人程度の組織)を設置している学校を指します。

これからの学校は、子供たちや学校が抱える課題の解決や未来を担う子供たちの健やかな成長のために、地域・保護者の皆さんとお互いの情報や課題を共有し、「これからの時代を生きる子供たちのために」という共通の目標・ビジョンを持って日々の教育活動を進めていく必要があります。

コミュニティ・スクールが実施されると、学校運営協議会の委員が、校長が作成する学校運営の基本方針を承認したり意見を述べたりすることができるようになり、多方面からの理解・協力を得た風通しのよい学校運営が可能となります。

行田市教育委員会では平成31年度を目途に全ての小・中学校でコミュニティ・スクールの実施を考えています。市民の皆さんのご支援・ご協力をお願いします。

【行田市教育委員会】



市教育委員会は校長の意見を反映して委員を任命する

【学校運営協議会】



＜委員のメンバー例＞
○学校評議員 ○学校関係者評価委員
○学校応援団 ○現・元PTA会長
○自治会長 ○民生児童委員 など

【校長】



校長は、学校運営の基本方針や教育活動について説明をする

委員は、校長が作成する学校運営の基本方針を承認する

▶問い合わせ 学校教育課学校教育改革・指導担当(内線5304)、教育総務課総務担当(内線5306)

2月は省エネルギー月間です

私たちの豊かな暮らしは、エネルギーの消費によって成り立っています。日常生活に欠かすことのできない電気、ガス、水道はもちろん、現代社会の土台になっている運輸、通信なども全てエネルギーを利用しています。しかし、エネルギーの大量消費は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガス排出量の増加につながります。

特に、冬の期間は暖房などによるエネルギーの消費量が増えることから、国では毎年2月を「省エネルギー月間」と定め、省エネルギーの推進を呼びかけています。このまちで暮らす私たちも、毎日の生活を少しだけ見直して、みんなで「行田エコタウン」を創っていきましょう。

今日からできる冬の省エネ行動

- 重ね着をして、暖房の温度を下げたり、利用時間を減らしたりしましょう。
- 使わない家電製品は、コンセントからプラグを抜くか主電源を切りましょう。
- 部屋を出るときは、明かりを消しましょう。
- 風呂はさめないうちに、家族で続けて入りましょう。
- シャワーは流しっぱなしにせず、小まめに止めましょう。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

男性料理教室

- ▶日 時 2月25日(土)午前10時～午後1時
- ▶場 所 VIVAぎょうだ調理室
- ▶内 容 簡単に栄養バランスも良い料理(柔らか豆腐のハンバーグ、白菜とりんごのサラダ、きのこスープ、ショコラプリン、白ご飯)を作ります。
- ▶講 師 行田市食生活改善推進員
- ▶対 象 市内在住・在勤の男性
- ▶定 員 25人(先着順)
- ▶参加費 1人500円
- ▶持ち物 エプロン、スリッパ、三角巾またはバンダナ
- ▶申し込み 2月7日(火)～21日(火)に直接または電話でVIVAぎょうだ(月曜日は休館)
※ひととき保育(2歳以上の未就学児)の申し込みは2月17日(金)まで
- ▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

行田市観光サポーターを募集します

作家 池井戸 潤氏の小説「陸王」の大ヒットや、同小説のドラマ化が決定したことを機に本市は「足袋のまち行田」として再び脚光を浴びています。このたび、市の観光資源などを市内外にPRし、市のイメージアップや観光振興を図るとともに、観光客の誘致や行田ファンの拡大など、地域活性化を推進することを目的に「行田市観光サポーター」を募集します。

- ▶委嘱期間 委嘱の日から2年間
- ▶活動内容 ①市の提供する観光パンフレットの配布やSNSによる情報発信など、さまざまな機会を捉えて市の魅力を積極的にPRする
②市の主催するイベントや祭典への協力
③その他本市の観光振興に関することへの協力
- ▶応募資格 本市に愛着を持ち、行田の良さや情報を広く発信していただける方
- ▶その他 報酬はありません。
- ▶応募方法 商工観光課、行田市観光案内所、行田市バスターミナル観光案内所、ぶらっとぎょうだで配布している応募用紙に必要事項を記入の上、持参、郵送、FAXのいずれかの方法で同課【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市商工観光課観光担当【FAX】553-5063
- ▶問い合わせ 同課観光担当(内線389)

行田観光ボランティア会が「平成28年度埼玉県おもてなし大賞」奨励賞を受賞



上田県知事と受賞者の皆さん

12月21日、知事公館で平成28年度埼玉県おもてなし大賞表彰式が行われ、日頃から来訪者へのおもてなし観光ガイドを行う行田観光ボランティア会が「平成28年度埼玉県おもてなし大賞」奨励賞を受賞しました。

埼玉県が、観光客らに対して心のこもったおもてなしをしている企業・団体、個人を表彰する埼玉県おもてなし大賞。今回、同会は18年に及ぶ活動期間と「要請がなくても自ら観光地に常駐し、お客様に声掛けをする」という新しいガイド体制で取り組んだことが高く評価されました。また、同会の活動は県内の他ボランティア団体の質を上げるなど、良い影響を与えているとのこと。

これからも行田観光ボランティア会はさらに磨きをかけた「おもてなし」で行田を訪れる観光客の皆さんをお迎えすることが期待されます。

▶問い合わせ 商工観光課観光担当(内線389)

認知症サポーター養成講座を受講してみませんか

- ▶日 時 3月15日(水)午後1時30分～3時
- ▶場 所 ウエルカフェ(ウエルシア佐間店内)(佐間1-5-5)
- ▶内 容 認知症についての基本的な知識、認知症の方への適切な対応方法、相談機関などについて学びます。
- ▶定 員 10人(先着順)
- ▶受講料 無料
- ▶持ち物 筆記用具
- ▶その他 受講終了後にはサポーターの証として、「オレンジリング」と「埼玉県認知症サポーター証」を差し上げます。
- ▶申し込み 3月14日(火)までに直接または電話で地域包括支援センター緑風苑 ☎557-3611
- ▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

「金融のプロが教える【農】から始まる産業支援セミナー『種まく人々』を開催します

農・商・工業の事業者の方々向けに、新たな事業展開のきっかけにもらうためのセミナーを開催します。

- ▶日 時 2月16日(水)午後7時
- ▶場 所 VIVAぎょうだ学習室
- ▶内 容 武蔵野銀行担当者が地元金融機関としての「地産地消の取り組み」や支援体制について紹介します。
- ▶定 員 50人
- ▶参加費 無料
- ▶主 催 行田市農業青年会議所、武蔵野銀行、行田市
- ▶その他 事前申し込みは不要です。
- ▶問い合わせ 農政課農政担当(内線386)